

JANUARY 2022

名古屋能楽堂

# 正月特別公演

能・狂言でめぐる街道の名所

—三保の松原ゆかりの能・名古屋市東区の寺院ゆかりの狂言—  
日本一の山と、空と海と

「竹取物語」で、天にいちばん近い山と呼ばれる富士山。空のかなたから天女が降りてくるとしたら、きつと目印にするはず。そして、もう一つのかなた、海を見渡せる美しい松原で遊ぶはず…。《羽衣》の伝説は、そんな想像から生まれたかもしれません。  
お正月恒例の《翁》、名古屋の長母寺(東区)の住職・無住が編んだ「沙石集」を原作とする狂言《附子》とともに。



能「羽衣」(観世流)



能「翁」(観世流)

能

狂言

能

「翁」(観世流)  
翁 久田 勘鷗

手蔵 伊藤 裕貴  
三番叟 野口 隆行

「附子」(和泉流)  
シテ 佐藤 友彦

シテ 久田三津子

「羽衣」和合之舞 (観世流)  
シテ 久田三津子

令和4年  
1月3日(月)

13:00開演 (12:00開場)

※能「翁」開演後30分間は入退場できませんのでご注意ください

全指定席

正面席A ..... 5,200円

正面席B、中・脇正面席...4,200円

学生券(正面席A以外)...2,000円

※学生は25歳以下を対象とします。  
※チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。  
※本公演の座席は定員の半分以上の数で、市松模様状に配置しております。  
※感染予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください。  
マスクを着用でない方の来館はお断りします。  
※入場時の検温にご協力をお願いいたします。  
37.5度以上の場合は入場をお断りします。



文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業  
Supported by the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

10月13日(水)より  
前売券発売